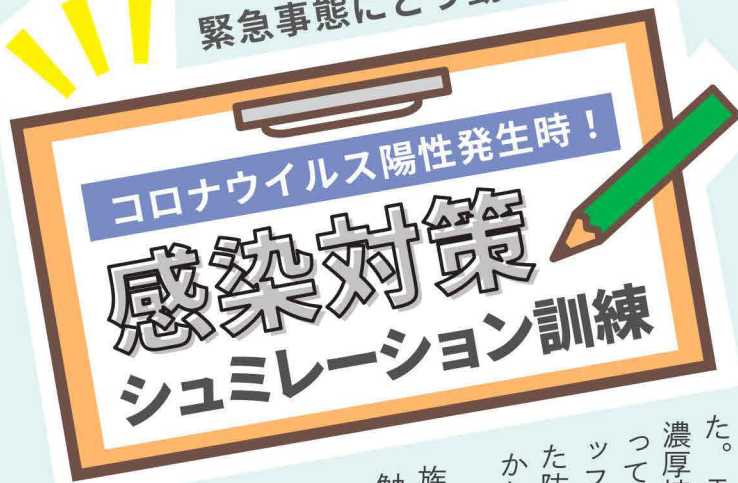


星の夢百聞

第189号

発行日 2021年11月1日
 発行 有限会社 おいらーく
 札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
 発行人 星野 二三江

緊急事態にどう動くべき!?

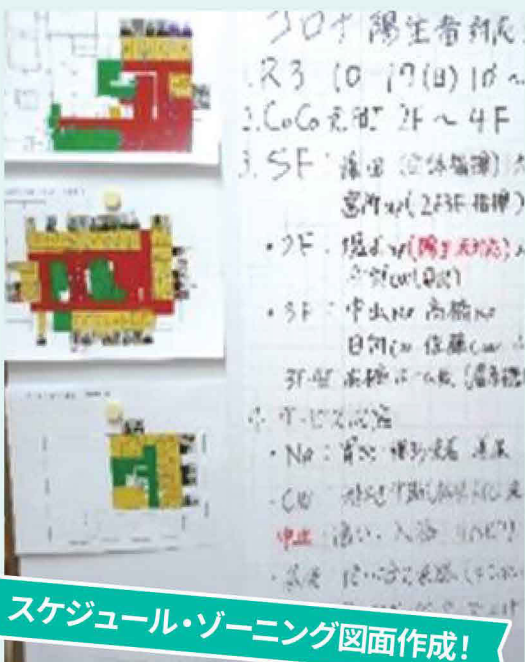


10月17日CoCo元町2階入居者1名熱発し、受診結果、ID NOW 陽性となる想定で、10時〜16時まで感染対策の初動動作のシミュレーションを実施しました。日曜日、普段と同様のシフトとサービス内容で開始。事前準備として、透析との打ち合わせ（階段やエレベーターの使い分けや、透析日のスケジュールの確認）、厨房との打ち合わせ（使い捨て食器や食事の受け渡し方法）介護、看護のスケジュールとマニュアル作成、各階のゾーニングの図面作成、各階にセッティングする感染キットの準備を実施。当日、スタッフは緊張感の中、先ず全員いつものマスクとフェイスシールドにエプロンとフロアを着けて、通いの利用者様を居室へ移動。陽性者対応のスタッフは、さらにキャップをかぶり、居室内外にコロナキットを設置して専属として対応。2階、3階とスタッフが分かれて対応準備として、一斉に共有部分の消毒、感染防具の設置、ゾーニングの実施、スケジュールに添った看護を介護のケアを各スタッフが役割に沿って実施。昼食は厨房との連携で、無人エレベーターで運び、使い捨て食器を各居室に配膳を実施。入浴、通い、リハビリは中止し、食事、排泄、口腔ケアは最小限度の関わりでの対応として実施。

今回は日曜日で実施の為、透析やクリニックは休みで、外部からの電話も殆どなく、外部デイサービスや外部からの訪問サービスもない環境の中で、マニュアル通りのスタッフの初動動作の確認となりました。エプロンとグローブの脱着方法、陽性者、濃厚接触者の居室への出入りの違い、ケアによつての感染対策の違いなどが、改めて知るスタッフが多く、また、事前に勉強会で訓練していた防具の脱着の間違い、戸惑い等が明白にわかりました。

現実となった時は、医療機関、保健所、家族、外部サービス等との連絡、調整、濃厚接触者の確認、シフト調整、物品や応援スタッフの調整等、BCP（業務継続計画）をしっかりと作成し、スタッフに周知していく必要があります。ただ、今回、参加できなかったスタッフも多く、また、参加したスタッフからも、部分的なシミュレーションの訓練が再度必要との声もあり、今後、回を重ねて、感染対策の基本をしっかり身に付けていきたいと思えます。

(藤田善子)



やっと直接
会えたね～！

！皆様お待ちかねの…！！

対面での面会を

再開しました！



介護付有料老人ホーム せんり

2020年2月から面会を制限させて頂いていました。せんりのほとんどの入居者様や職員は新型コロナウイルスの2回目の接種を終え、緊急事態宣言も解除されたことから、10月1日から面会を再開いたします！しかし、2階に作った面会室での面会となります。(今まで通り、緊急時のみ居室へ入る事は可能です)

入居者様とご家族様の間にはアクリル板を設置し、フェイルシールドを着用、人数・時間の制限など色々条件はありますが、直接お会いする事が一番ですね！

事前の予約が必要ですのでお気を付けください。並行してオンライン面会もできますのでご連絡お待ちしております。(近正朋子)

えくぼ・パープルロード元町・COCO元町式番館

えくぼ・パープルロード元町・COCO元町式番館では十月より面会室を設け、ご家族様との面会を再開しました。日にちと時間を事前にご連絡頂く完全予約制とし、他の方との時間が重ならないようにしています。

面会が可能(短時間ではありますが…)となった事で入居者様やご家族からは喜びの声が聞かれ、会う前から面会室で待たれる方やご家族の顔を見ると笑顔を見せる方、ご家族に話す間を与えない程に話し続ける方など面会を再開したことにより2年近く見られなかった表情を見る事が出来たのは本当に良かったと思います。

これからも油断は許されない状況が続いていくとは思いますが、感染対策を続けていき、面会が継続できるようにしていきたいと思っております！(佐々木浩二)

お孫さんとも
久々に会えて
みんな笑顔！





今年のハロウインの仮装は、男性職員は怪物、女性職員はウォーリー・メイド・ピエロに扮して入居者様と一緒に写真を撮りました。普段とあまり変わらない姿(?)に入居者様は笑顔で写真撮影に応じてくれました。(こんな筈ではなかったのだが...)。また、昼食時にはハロウインのモチーフとなつているかぼちゃのプリンを召し上がっていただきました。写真撮影時よりも一段上の笑顔でした。来年はグレードアップした仮装で、もっと怯えてもらいましょう(笑)(宮川・澤田)



行事

ハロウイン仮装

介護付き有料老人ホーム
うらら伏古



行事

毎年恒例の焼芋

デイサービスセンター
生きがいサロン銭函



生きがいサロン銭函では毎月、毎年恒例の焼き芋を行いました。いつもはインドア派でキャンプやバーベキューとは無縁の横川も、焼き芋となると気合が入ります！
去年銭函に赴任して初めて横川が行なったのですが、焼き終わるのが早すぎて中まで焼けておらず、職員が機転を利かせて魚焼きグリルで芯まで火を通すアシストをしてくださり、何とかおいしい焼き芋を提供できたという苦い思い出が...(笑)
今年は焼き時間を長く取り、完璧な焼き芋を！と意気込んだのですが、まさかの次は焼きすぎて片面を焦がしてしまい、焦げた部分を切ったり削って提供したため食部位を少し減らしてしまうことに...。
それでも優しい皆さま、甘くておいしいよ、と慰めの言葉をかけてくださり、大変救われました。簡単なようで奥が深い焼き芋。来年こそおいしいものを皆さまに召し上がっていただけるよう頑張ります！
そして、コロナの状況も少し落ち着いてきましたね！今まで行なえなかったお出かけや外食など、施設外の行事を以前のように行なえる日まで、もう少しかもしれません。その際は、今まで我慢した分たくさん楽しんでみましょう！(横川将太)

行事

デイサービスセンターてんやわんや ハロウィン仮装

トリックオアトリート!という事でんやわんやでは10月18日〜23日の1週間で一足お先にハロウィンを楽しみました。

数種類用意した仮装グッズの中から自分で身につけたい物を選び、職員が写真撮影を行いました。ノリノリでポーズを決めてくれたりとなかなか盛り上がりました!撮影する際にはSNOWというアプリも使用し、いつもと違う表情の自分を見て最近はこのなのもあるんだね、便利だなあという声も聞こえました。みなさんに時代の変化も感じてもらえたのではないのでしょうか?

やだあくと言いながらとつても良い笑顔で参加してくれた皆さん、ありがとうございます!職員も一緒に写ったり楽しかったです。また一緒に楽しみましょう♪(廣瀬悠妃)



行事

住宅型有料老人ホームCOCO輝楽 紅葉ツアー開催

10月24日、COCO輝楽では「紅葉を見に行きませんか」ツアーを行いました。行程は張碓峠〜朝里ダム〜運河通り〜堺町通り。

COCO輝楽初めての外出レクリエーションです。紅葉を見るには最高の快晴。当日参加者は16名の皆さんです。

社内のバスとワゴン車をお借りし、出発。

小樽出身者が非常に多いCOCO輝楽、道中も目に入る建物や通りについての昔話で盛り上がります。「このつくだ煮屋さんはずっとあるんだよ」「蕎麦屋さんが変わってないねえ」「朝里スキー場によく来たんだよ」などなど...

朝里ダムに到着します。快晴の天気という事もあって、素晴らしい景色です。ちよつと赤が足りないかな?皆さんで写真撮影...と思えばドアを開けたのですが、思ったよりも寒く、全員が外に出て記念撮影、という訳にはいきませんでした。少し残念でしたが、その後は持参した「和菓子処つくし牧田さん」のゆるキャラを模した「運がっぱ」の練り切り上生菓子でおやつタイム。皆さん美味しそうに召し上がって頂けました。

その後運河から、小樽の街並みを見ながら帰路につきました。短い時間でしたが、皆さんの満足げな顔を見られました。また小旅行を企画してきますのでお楽しみに!そして応援して頂いた職員の皆さん、ありがとうございました!(鈴木直文)



COCCO元町式番館

ーさんとの思い出

ーさんに初めてお会いしたのはパープルロード元町に入居された三年程前の事でした。口数が少なく、座っている事も困難でベッドで寝ている生活が続いていましたが、日々、関わっていく事で起きていられるようになり、会話も少しずつ増え冗談などを話される、ひょうきんな面も見せて下さいました。

そして時が経ったある日のスタッフとの会話です。「ーさん、最近何かいい事ありましたか?」「友達ができた」。この時、私は「ああ、〇〇さんと挨拶してたなあ」と思い聞いていました。スタッフが「誰ですか?」と尋ねるとーさん後方を指差しています。ーさんの後ろにいたのは：私なのです!思わず、嬉しさが行動となり走り寄って「ありがとうございます!」と握手を求めてしまいました。入居者様が娘・孫のように思っ下さることはありますが「友達」という響き、新鮮でした。

これも様々な日々の関わり方から生まれたのでしょうか。介護・支援の中で、また一つ引き出しが増えました。

ーさん、9月に旅立ってしまいました。ありがとうございました。いっばいにしていきますね。ありがとうございました。(東出由起子)



ーさん、楽しい時間をありがとうございました!



虎キチ!
ogawa



虎軍奮闘

No.5

こんにちは!毎度お付き合ひありがとうございます、総務のおがわです。さて、我が名ぞ阪神タイガース、本日よりよシーズン最終戦を迎えます。首の皮だけつながった状態で、明日この記事を書けば結果が出ているかもしれませんが、楽しみは、あるかないかは解りませんが次回にとっておきます。

思い返せば数カ月前、シーズン序盤は、サトテル選手の勢いそのもの、無敵の快進撃でした。この勢いでは、秋を待たずに優勝してしまう、どうしようかと心配していましたが、そんなにあまくなかったです。しかし、まさか、サトテルが連続無安打の新記録を樹立するほどの不振に陥るとは、そして、最大8ゲーム差が消え、最終戦まで優勝が決まらない展開になるとは、思いもしませんでした。

最後の7試合、もう負けられない戦いで、2つの引き分けはありましたが現在4連勝、底力がついて、たくましさも増しました。本日最後の甲子園での中日戦、勝利で有終の美をかぎり、消化ゲームがなく、シーズンすべての試合が優勝争いだった誇りをまずは手に入れて欲しいです。そして、先発予定の青柳投手!ぜひ、最多勝当確、最高勝率との2冠を狙ってください。

コロナ禍の延長戦がない特殊なシーズンで、勝利数はダントツに多いのに、引分の影響で勝率で雌雄を決するとは：。勝負の世界にタラレバは意味がありませんが、あと1試合負けてなければ、あと2試合引き分けれたら、いろんなシーンが頭をよぎります。まだ、決まったわけではありませんが、中田が行った方の東京のチームも、亀井選手の引退スピーチは感動しましたが、もう少し最後の意地を見せて欲しかったし、他力本願ですが、横浜と広島には、死に物狂いで戦ってほしいです。

ところで、リーグも同じような状況で、オリックスが昨日勝利で最終戦を終えました。あとはロッテの結果次第、マジック3で残り3試合、一戦でも落とすと優勝を逃す、という大きな重圧を与える1勝をもぎとったようです。

なんと、その残り3試合のうち2試合が、ZOZOマリンでの日本ハム戦というめぐりあわせ、阪神と同じ在阪球団で、個人的には、阪神と日本ハムの次、3番目に応援しているオリックスの優勝を左右する相手に日ハムがなるとは、やはり縁を感じています。信じられない出来事ですが関西ダービーの日本シリーズも可能性が：。

そして、その日本ハムも今日が本拠地最終戦、勇退の栗山監督の有終も飾って、最下位を脱出して欲しいなと思います。それと、稲葉元全日本監督がGMに就任し、噂では監督は新庄剛志と：。岩本勉も、森本稀哲もコーチ就任に断る理由はないと思いますし、実現すれば、札幌ドーム最終の来シーズンと、そして北広島の新球場、エスコフィールド北海道。元年がとても楽しみになりました。(尾川)



なべちゃんの

4コマ

介護日記

NO.7



第77弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



地球46億年の歴史のなか現在には新生代第4紀の完新生という地質学上の時代にあたるそうだ。最終氷河期が終わった1万1700年前からこの完新生は続いている。地質時代を大きくさかのぼれば新生代の前が中生代でこのなかにジュラ紀がある。恐竜たちが地球上を支配していた時代だ。中生代の前が古生代、そしてその前が先カンブリア時代と続く。

そして最近、現在の地質時代を「人新世（ひとしんせい、じんしんせい）」と名づけようという議論がおこっているらしい。研究機関によると西暦2020年、地球上のコンクリートや金属など人工構造物の総重量が生物の総重量を上回ったとされる。20世紀初めには生物の3%に満たなかった人工物は工業化の進展により爆発的に増加し、その重さが1兆トンを超えたそう

だ。

人工物1兆トンの約半分はコンクリートで、アスファルトが6%。その他金属やプラスチックやレンガや骨材なども含まれる。試算では20年後の人工物は今の2倍となるようだ。

地球の陸地表面は建物や道路で覆い尽くされてしまうのだろうか。一方、生物量は減少傾向にある。絶滅危惧種も驚くべきスピードで増加していて、その数は動植物の100万種とも言われている。動物も植物も危機的状況に置かれているが、その原因となるのが森林伐採や開発、生息地の汚染、乱獲や密猟、外来種の持ち込み、そして気候変動や地球温暖化だ。皮肉なことにいずれの原因も我々人間の活動が生み出したものだ。

かつてないほど人間の活動が環境や気候、生態系にまで重大な影響を及ぼしている地質時代、警鐘を鳴らす意味でもそれを「人新世」と呼ぶことは妥当なことかもしれない。

「人新世」が始まったのは農耕の開始時点とするものや産業革命が起きた18世紀とするものなどがあるが、第二次世界大戦を経て工業化や核実験などが本格化した20世紀半ばが一般的であるとされる。

ただし「人新世」という呼称が正式に認められるには国際地質学連合会の審査と承認が必要となるが、今のところ結果は出ていないようだ。

ところで今年「新書大賞2021」を受賞したのが斎藤幸平著「人新世の資本論」である。4、5万部いけばヒットとされる新書界で異例の32万部を売り上げたそうだ。人類の経済活動によって引き起こされる地球環境破壊を止めたい、そして新たな価値観で明るく豊かな未来社会を築きたいと願っている人が多くいる証だろう。

なお著者によれば近頃良く耳にするSDGs（持続可能な開発目標）では環境問題解決にはならないという。社会のシステムそのものを大転換する必要があるようだ。いずれにしても人類は今岐路に立たされているのかもしれない。（蓮川亨士）

特集! 人間万事塞翁が馬



似顔絵作: 松田 郁美

Rさんは、今年85歳になる方で、えくぼ元町に居して、今月でようやく1年を迎えます。他の入居者の方のお手伝いもしてくれたり、まるでもつと昔からいるような存在感をお持ちの方です。そんなRさんは函館市の出身。9人兄妹の真ん中だったそうです。幼い頃の思い出を尋ねると、夏は函館山を登ったり海に泳ぎに行ったり、冬はスケートをやったりとても活発に過ごされていました。「おとなばそのものだった」と笑顔で話してくださいました。

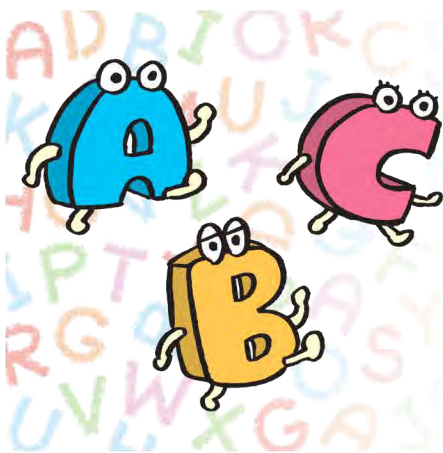
高校卒業後、当時の恩師である先生の勧めで東京の大学へ進学し、そこで英文科に通っていたそうです。当時の話を伺うと、「学力が全然違ってたといつのに大変だった。ちょうど東京に兄妹が住んでたから、息抜き出来たのが良かった」と話していました。大学時代は日常会話もほとんど英語で話していたらしく、現在でも、「イレイサー(消しゴム)はどこ?」「ペイス(壺)はありますか?」と、ふとした時に英語が出てくる程です。

大学卒業後、故郷の函館へ戻り、中学校で英語教

師として働き始めたRさん、函館の中でもレベルの高い進学校で勤めていたらしく、「私の子供時代と大違いで、礼儀正しいし賢いし、逆に緊張しちゃった」と懐かしんで話されていました。教員としてはそれ程長く勤めず、結婚してからは主婦として家庭に入っていたそうです。

今回、色々お話を聞いた際にRさんから聞けた話のほとんどが、高校から大学時代にかけてのお話でした。おそらく、その頃がRさんにとって最も輝いていた青春時代なのだろうと感じました。

最後に、これからやりたい事、やってみたい事を探ねると「兄妹のもとを訪ねてみたいと思うけど、やりたい事はあらかたやり尽くしちゃったから」と笑顔で答えられた事がとても印象的で、私自身も将来そのように答えられるようになりたいと思いました。



家族の気遣いに「ありがとう!」

えくぼ: 後藤 ゆかり

9月初旬の朝、5時半過ぎに、所長から電話が入り、利用者様が急変したとの連絡。すぐに身支度をしていつもと変わらないが、大雑把な化粧をして、事業所へ向かいました。

利用者様のお見送りをして、そのまま業務へ: 気づくと、勤務時間が過ぎてました。

「朝早かったから、夕べの洗い物がそのまま(だらしが)ないのがバレー(バレー)奇跡が起きて(息子が)洗い物してくれてないかな」とつぶやくと、スタッフから「息子が、洗い物をするのって奇跡なの?」と。

「そう。奇跡だよ。年に何回あるかなあ」と返答し、重い足取りで家路に向かったのです。

玄関を開けると、な・なんと、台所に息子が立って、洗い物をしているではないですか。些細なことですが、とくつても、うれしくて「ありがとう」と自然に言葉が: 幸せなひと時でした。

ちよつと、大げさですかね。: かわいい、かわいい、27歳の息子です。(後藤ゆかり)

朝礼でのステキなお話

第23回



おいらーく 10月行事内容と11月行事予定

令和3年11月行事予定

令和3年 11月行事予定	せんり	○誕生会 ○ハガキ作り
	うらら伏古	○うらら温泉 足湯巡り
	えくぼ&元町式番館&パープルロード	○避難訓練
	えくぼ東雁来&東雁来式番館元町	○誕生会
	えくぼ元町&COCO元町	○焼き芋会
	銭函お散歩カフェ	○14日 老人会イベント～音楽療法 ○6日・20日 趣味の会

令和3年10月行事内容とイベント風景

令和3年 10月行事内容とイベント風景	○健康体操	
	○ハロウィン	
	○収穫・おでん作り	
	○誕生会	
	○鉢植えづくり ○誕生会	
	○10日 老人会イベント 二胡演奏会 ○24日 町内子供会ハロウィン	

経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。